

静謐な森にたゆたう夢心地 空中の半露天風呂「水縹」誕生

福島・土湯温泉の隠れ宿『土湯別邸 里の湯』に新しい貸切風呂が完成しました。宙に浮かんでいるような浮遊感を味わいながら、自然に溶け込む極上の湯浴みをどうぞ。



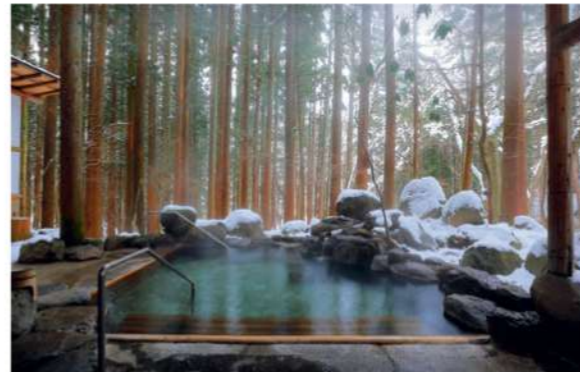
二本松市の家庭に伝わる「ざくざく煮」や会津地方の「にしんの山椒漬け」など、福島の郷土料理が登場するのも楽しみの一つ。



紅葉漬けの奉書巻き、銀杏真丈、メヒカリの南蛮漬けなど、旬の魚介や地元の新鮮野菜をふんだんに使用して彩り豊かな前菜に。

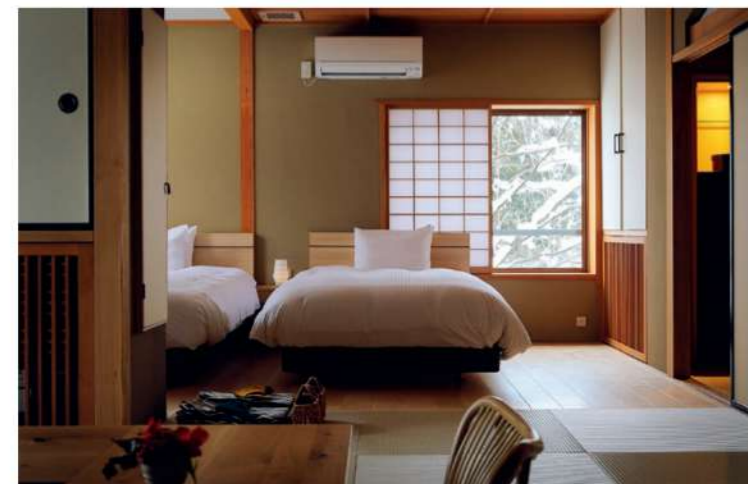


「水縹」の浴室には休憩コーナーが設けられ、冷蔵庫に冷たいドリンクを用意。大きな窓が切り取る絵画のような景色も格別だ。



雪見露天風呂は冬の醍醐味。「深碧」には大小2つの露天風呂があり、この檜風呂からさらに溪流側へ下ると名物の八角形の風呂が現れる。

特選黒毛和牛の朴葉焼に有馬山椒味噌をベースにした和風ソースを添えて。メインのステーキも季節ごとに仕立てやソースが変わる。



窓が切り取る一期一会の景色を眺めながら、極上のおこもりステイが叶う。写真は客室「松」。



小さな半露天風呂付きの「青藍」は内風呂からも自然を感じられる造り。天井が低く、ほどよいおこもり感が落ち着くと好評。



森の中の半露天風呂「水縹」。浴槽の前が外とオープンにつながっており、自然の音や風を感じながら湯浴みを楽しめる。

心と身体を解きほぐし
何もしない贅沢を味わう

山は眠りにつき、凜とした静寂に包まれる冬。賑やかな温泉街から離れた山あいに立つ「土湯別邸 里の湯」では、まるで水墨画のような風景が広がります。

宿の自慢は、豊かな自然を感じられる4つの風呂。溪流沿いの野趣あふれる露天風呂「深碧（しんぺき）」、古代檜で設えられた内風呂「樺染（はじぞめ）」、半露天風呂付きの内風呂「青藍（せいらん）」、そして今年新たに誕生した森の中の半露天風呂「水縹（みはなだ）」です。

「水縹」が設えられたのは、「深碧」と同じ長い回廊階段を下りた先。総檜造りの浴室は開放感にあふれ、湯船にはとうとうと源泉が掛け流されています。斜面にせり出すように建っているため、宙に浮かんでいるような浮遊感を味わえるのが魅力です。また、屋根がかかっているので天候を気にせず入浴できるのもうれしいポイント。冷蔵庫にはフリードリンクのミネラルやソフトドリンク、ミネラルウォーターが冷えており、渴いた喉を潤しながら湯浴みを楽しめます。

外からの視線を遮る柵などは一切なく、視界に入ってくるのはうっそうとした杉木立。自然に抱かれるとは、まさにこのこと。ザザーと流れる溪流のせせらぎ、鳥のさえずり、肌を撫でる風が心地よく、湯船に浸かれば身体も心もスーッとほぐれていくでしょう。

風呂は部屋ごとの貸切制になっており、チェックイン時に予約を行います。空きがあれば最大4回入浴することも可能。宿にこもったまま湯めぐりができます。

宿のもう一つのお楽しみといえば食事。夕食では、福島の旬素材が織りなす会席料理が供されます。一品一品に丁寧な仕事感が施され、前菜からデザートまでおいしく味わえると好評です。

冬の長い夜は、ラウンジで読書にふけるもよし、ポデイトリートメントメニューでさらにリラックス効果を高めるもよし。忙しい日常から離れ、何もしない贅沢な時間をお過ごしください。

土湯別邸 里の湯 ☎024-595-2146

福島県福島市土湯温泉町悪戸尻27-2 <https://www.satono-yu.com/>



スガワラホールディングス

〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2丁目5番4号 TEL.022-782-5777

